「スンクスを用いた脳-末梢連関研究」

【日時】平成25年2月16日(土)13時~17時 (開場12:30)

【会場】埼玉大学理工学研究科大学院国際セミナー室

(大学院理工学研究科棟7階)

【参加費】無料

プログラム

開会の挨拶 13:00-13:10

織田銑一(岡山理科大学理学部動物学科) 13:10-13:40 「ジャコウネズミからスンクスへ 実験動物化への道」

井上直子(名古屋大学大学院生命農学研究科) 13:40-14:10 「スンクスにおける生殖制御機構」

城ケ原貴通(岡山理科大学理学部動物学科)14:10-14:30 「スンクスにおける低温不耐性」

休憩 14:30-14:50

椎名貴彦(岐阜大学 応用生物科学部) 14:50-15:20 「嘔吐する小型実験動物スンクスの食道運動研究」

Prof. John A. Rudd(Chinese University of Hong Kong) 15:20-16:10 [Scopolamine Antagonises Bethanechol-Induced Emesis in Suncus Murinus (House Musk Shrew)]

坂井貴文(埼玉大学大学院理工学研究科) 16:10-16:40 「スンクスを用いた消化管運動研究」

◆ シンポジウム終了後に懇親会(会費制)を予定しております。 下記の電話もしくはE-mailにてお申込みください。

> お問合せ<u>&懇親会お申込み先</u> 埼玉大学理学部生体制御学科細胞制御学研究室

> > 電話:048-858-3422

E-mail: isakata@mail.saitama-u.ac.jp

坂田一郎